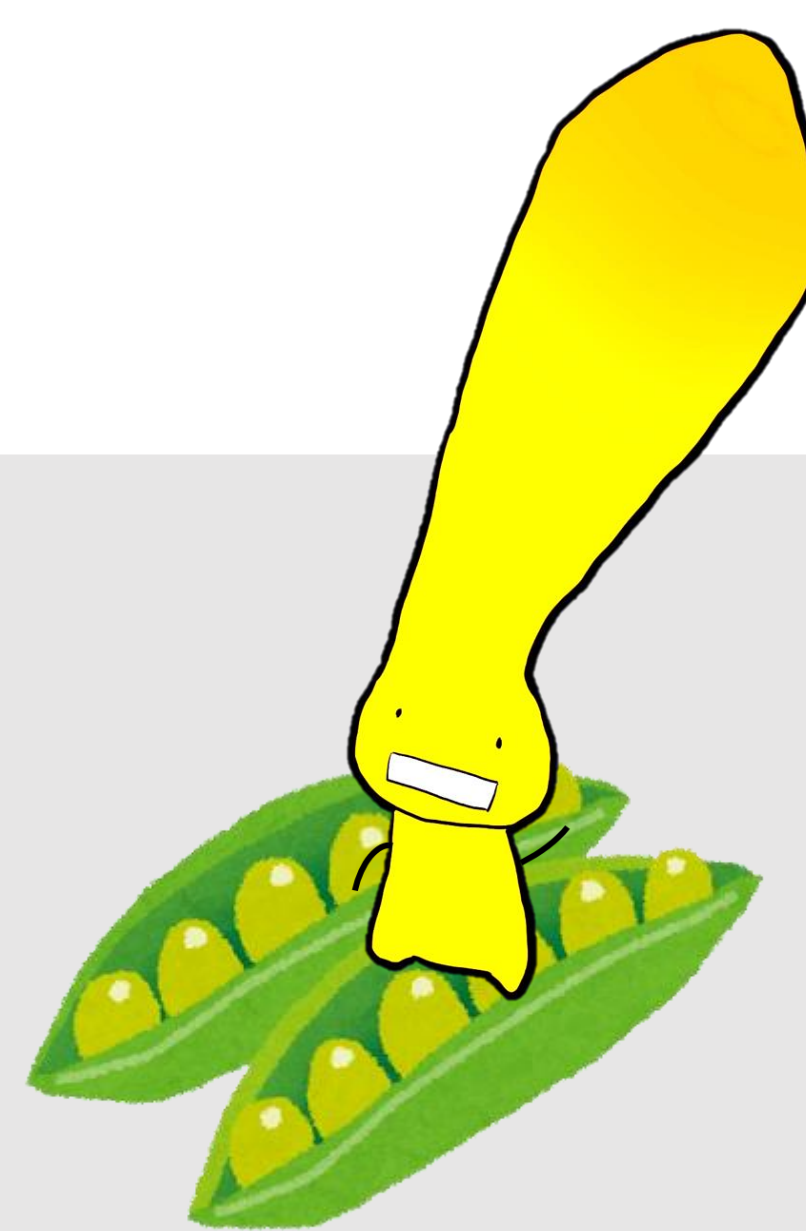


植物病理学 研究室

豊田 和弘 教授
能年 義輝 准教授

植物病理学 とは？

植物もヒトと同じように病気にかかります。



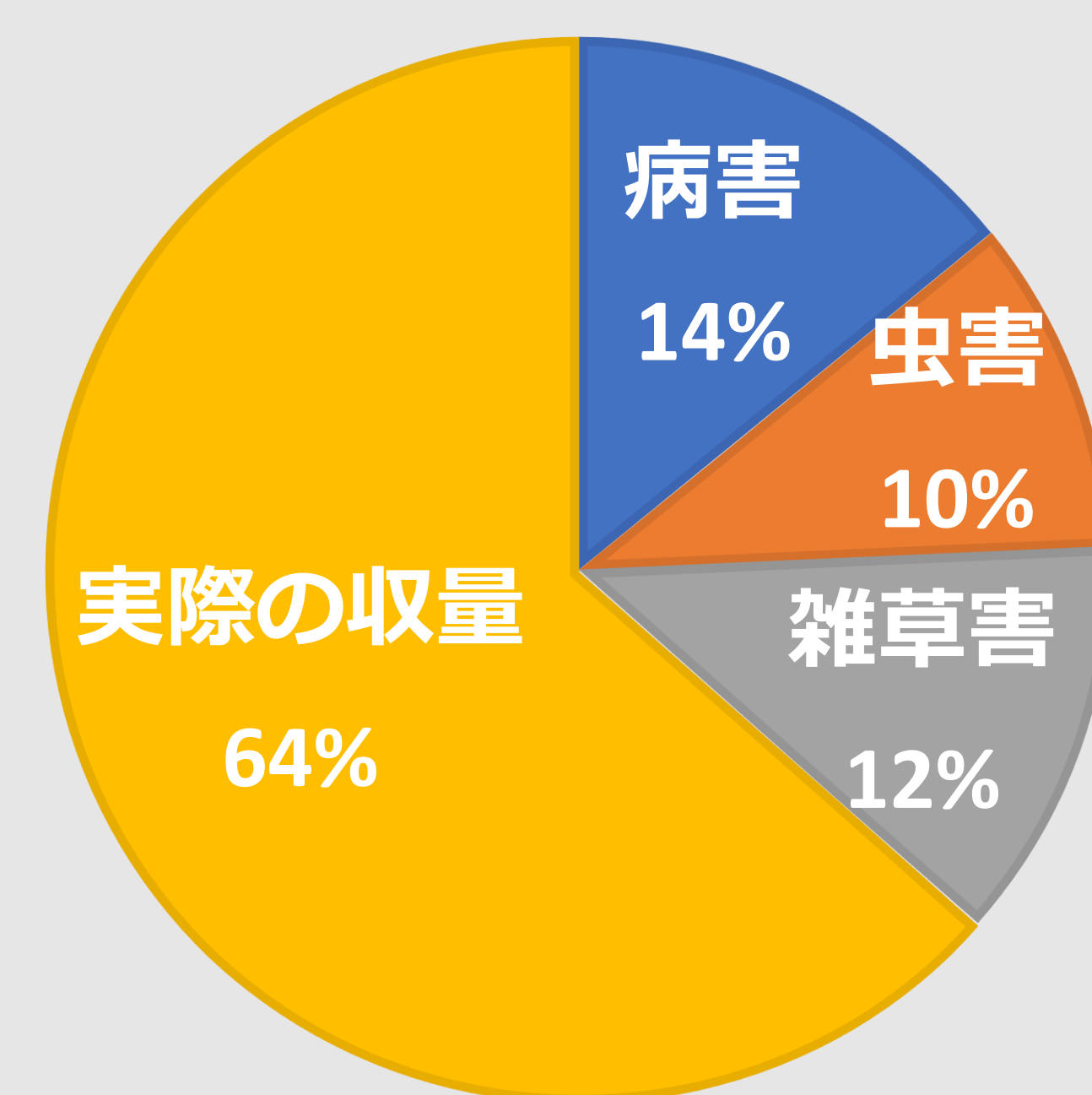
かつえもん (本名: エンドウ褐紋病菌)
エンドウうまいな~!

農業技術が発達した現代においても、世界の作物生産の約 **14%** が病害によって失われており、これは約 **8億人分** の食糧に相当します。

病原菌は植物に感染するための戦略を、一方で植物は感染から身を守る防御システムを、お互いの密接な関わり合いの中で進化させ、身につけてきました。

私たちは、植物の病気のしくみを分子レベルで解き明かし、植物の健康を守る技術を開発することで、ヒトの命に必要不可欠な「食」を守るべく研究を行っています！

世界の作物生産における損失



植物からだけではなく、病原菌のほうからもアプローチしています！

研究内容

- 植物細胞壁における防御応答の解明
- 抵抗性誘導剤を用いた病害防除技術の確立
- 拮抗微生物を用いた生物的防除の確立 など！

研究室についての Q&A

Q. 植物病理学のよいところは？

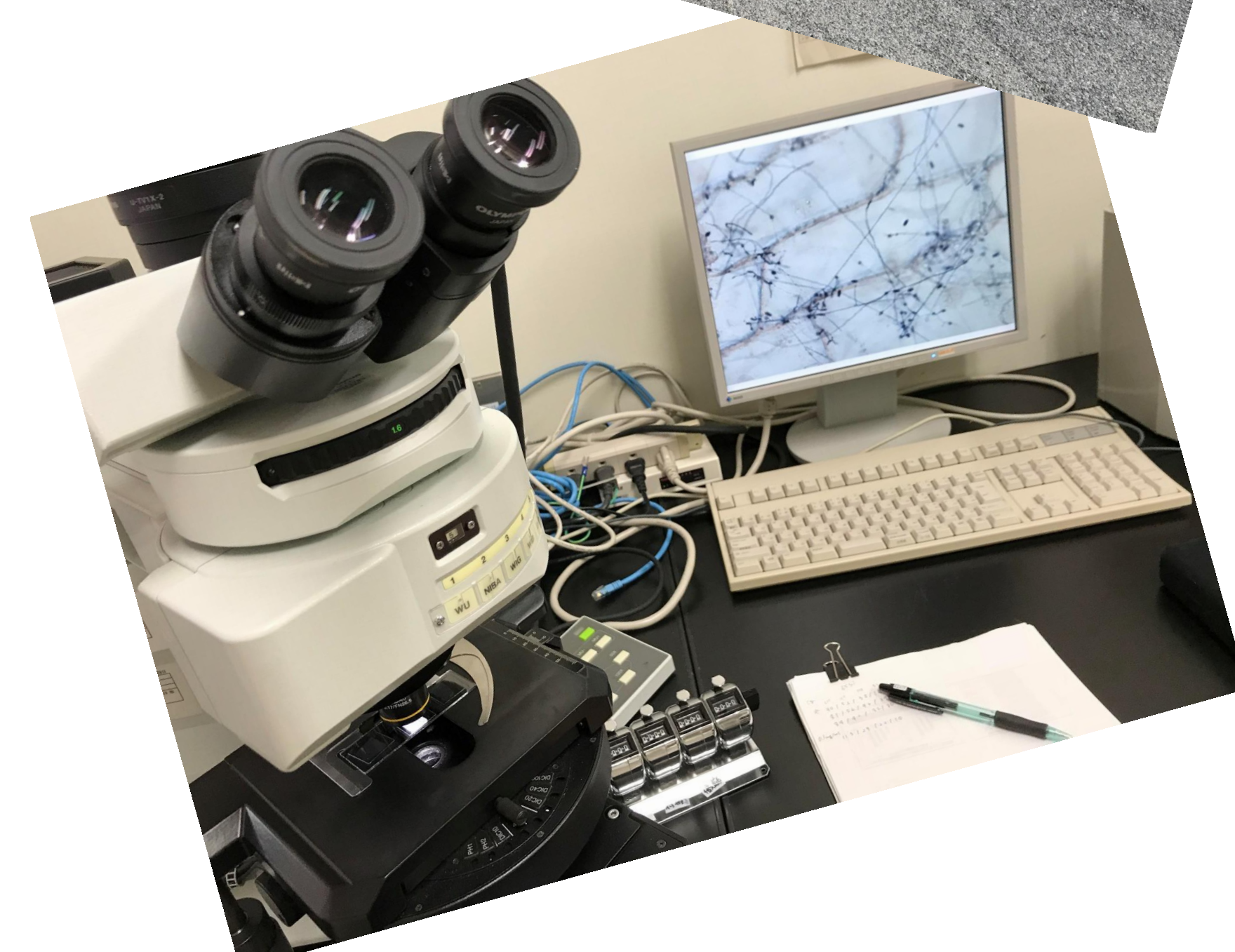
A. 応用植物科学コースでありながら、微生物を扱えるところ！育てている植物やカビがかわいくなってきたり・・・？！

Q. 研究室のアピールポイント

A. 遺伝子細胞工学研究室と合同でイベントを行うので、大人数で和気あいあいとした雰囲気です。また、留学生が多いグローバルな研究室です！

Q. 卒業後の進路は？

A. 大学院へ進学する人が約半数です。就職先は公官庁が最も多く、民間企業は製薬・農薬・食品系などさまざまです。



あなたも目指してみませんか？ “植物のお医者さん”